

# 教育方針から

## コロナ禍においても 子どもたちの学びを保障します

コロナ禍にあっても、子どもたちが夢や希望を持って、未来を生き抜く力を身に付けられるよう、これまでのさまざまな気付きを生かしながら、教育委員会はその役割をしっかりと果たしていきます。学校や保護者、地域の皆さまの声にしっかりと耳を傾け、その思いを大切にしながら、教育大綱と教育振興ビジョンを踏まえ、柔軟かつ着実に教育施策を進めていきます。

津市 教育方針



教育方針を述べる森昌彦教育長

### 学校教育の充実

#### 津市GIGAスクール構想の実現

- 情報活用能力の育成を図るため、ICTを活用したさまざまな取り組みを進めます。
- 特化研究プロジェクトとして、モデル校において、デジタル教材等の効果的な活用に関する実証研究を行い、その成果を市内全体に広がります。
- 「津市e-Learningポータル」等を活用した取り組みを推進し、学校での授業と家庭学習との連動を図るとともに、臨時休業の際の家庭学習も効果的に行えるようにします。



タブレットを使った授業の様子

#### 子どもにとって分かる授業の実現

- 各種研修会の実施や指導主事の指導・助言により、授業改善の中心的な役割を果たすミドルリーダーを育成するとともに、全ての教員の授業力や対応力を向上させて、子どもたちにとって分かる授業の実現に向け、取り組みを進めます。

#### 特別支援教育の充実

- 「津市版特別支援教育ハンドブック」を活用し、

指導方法等についての共通理解を図り、学校サポーターや特別支援教育支援員等の活用や医療関係機関等との連携により、支援体制の強化を図ります。

- 大学等と連携し、通級指導教室や幼児ことばの教室における指導や支援の一層の充実を図ります。
- 人材育成のための連続講座を実施し、教員の資質向上を図るなど、特別な配慮や支援が必要な子どもたちへのきめ細かな対応に努めます。

#### 外国につながる子どもへの教育・人権教育の推進

- 初期日本語教室「きずな」と「移動きずな」の充実を図るとともに、初期日本語学習を終えた子どもたちが、日本語での一斉授業において効果的に学べるよう取り組みを進めます。
- 就学前の外国につながる幼児に対しては、プレスクール「つむぎ」の充実を図り、小学校生活に早期に対応できるよう取り組みを進めます。
- 新型コロナウイルス感染症に伴う差別的行為や誹謗中傷を防止するために、教材等を作成して園・学校での取り組みを支援するとともに、外国につながる保護者の不安軽減のため、通訳者の派遣等を継続します。

#### いじめ・不登校への対応

- 関係機関等と連携して事例検討会を開催するなど、課題の改善に向けた取り組みを進めるとともに、スクールカウンセラー等、多様な専門的職種とネットワークを構築し、チームで対応します。

#### 教員が子どもたちと向き合う時間の確保

- 教員支援員をさらに1名増員します。
- 県へスクール・サポート・スタッフのさらなる増員を要望します。
- 「津市立中学校部活動指針」の順守を学校へ働き掛けるとともに、県へ部活動指導員の増員を要望します。